

障害のある人もない人も安心して暮らせる竹原市に



今月号の川柳は、「バレンタインデー」をテーマに募集。甘いお菓子が大好きなかぐやパンダの気持ちを表現してくれた保育園児の川柳をかぐやパンダが選びました！



vol.11 昔の情報伝達の拠点・御堂が丸を望む風景(福田町)

福田町の最高峰である平家山は、地元では『御堂が丸』と呼ばれています。御堂が丸と大乘地域の郷土史について、植野治さん(高崎町)が話してくれました。

植野さんは、大乘百年史の編集に携わることになってから、より郷土史に関心を持つようになり、今でも郷土史を勉強しています。

「鎌倉期に、内海の水軍城として高崎城が築かれ、大乘地域は、海運業や海外貿易の拠点・要地として栄えていました。御堂が丸へ見張所や連絡所を置き、のろしを上げて、高崎城とその首城である高山城(本郷町)の情報伝達を行っていたと考えられています。また、薬師寺から軟水が湧い



ており、瀬戸内を通る舟が立ち寄って、水を補給していたことから重要な拠点となっていたことがうかがえます。足利義満が厳島参詣の途中に、高崎浦へ停泊したという記録も残されているんですよ。」

と誇らしげな植野さん。郷土史は、難しい話ばかりではないと言います。

「郷土史を勉強すると、大乘地域がどう始まって、どう変わってきたかを知ることが

ティータイム

プロ野球のキャンプがスタートしました。昨年、カーブは優勝争いをしながらも三位。今年は、黒田選手、新井選手がカーブに復帰し、前田選手も残留しました。レギュラー争いをした若鯉達もたくさんいます！今年こそは優勝じゃー!!

人のうごき
(住民基本台帳登録者数)

人口	27,779人
男	13,222人
女	14,557人
12,731世帯	
1年前	28,246人
5年前	29,713人

— 1月1日現在 —



できるし、今も昔と同じような姿をみせる風景を眺めていると、なんだか心が落ち着きます。それに、昔の字名を見ていると、名称からその場所の役割や様子が想像できて、おもしろいですよ。」

郷土史について知っている人が減ってきていますが、今勉強を始めている人もいます。このすばらしい、歴史ある故郷の変遷を次代へ伝えていきたいですね。

市政発展のためのご意見などをお寄せください

郵便 〒725-8666 (住所不要) 竹原市企画政策課「市長への私の提案」係 FAX 22-0998

※市ホームページ「市長の部屋」から電子メールでも送信できます。ご意見等は「市長の部屋・掲示板」にて公表させていただく場合があります。

発行 / 広島県竹原市企画政策課 ☎ (0846) 22-0942 FAX (0846) 22-0998

竹原市ホームページ <http://www.city.takehara.lg.jp>



(この広報は再生紙・大豆油インクを使っています。)